

2025年度 町田市立藤の台小学校 学校経営計画・学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

令和6年3月31日

<p>学校教育目標 思いやりのある子(思いやりの心をもち、自他を大切にする子供「人間関係形成力」) やりぬく子(何事もあきらめず、最後までやり遂げようとする子供「実践力」) 考える子(自ら学び、考えながら、課題を解決していく子供「問題解決力」)</p> <p>○目指す学校像・・・①人との関わりで子供が育つ学校 ②温かく信頼感のある学級 ③共に学び、高め合う教職員 ④保護者や地域と協働する学校 ○目指す児童像・・・①思いやりの心をもち、自他を大切にする子供 ②自ら学び、考えながら、課題を解決していく子供 ③何事もあきらめず、最後までやり遂げようとする子供 ○目指す教師像・・・①授業力向上を図るため、互いに高め合う教師(OJT)②意欲的に学校外で学ぶ教師(Off-JT)③自分自身のスキルアップを図る教師(自己啓発)</p>	<p>学校経営の重点 「授業をデザインする8つの取組」を活用した、「主体的・対話的で深い学び」への授業改革</p> <p>重点目標の成果と課題</p>
--	---

領域	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	具体的方策	取組指標	平均	評価	成果指標	○ %	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価 記入欄	評価
社会に開かれた教育課程の実現	目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。	家庭、地域との連携を強化する。	地域人材を積極的に活用した教育活動を行う。	4.年間指導計画の90%以上の指導場面で実施 3.年間指導計画の80%以上の指導場面で実施 2.年間指導計画の70%以上の指導場面で実施 1.年間指導計画の70%未満の指導場面で実施			A.学校評価アンケート①「地域連携教育活動」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート①「地域連携教育活動」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート①「地域連携教育活動」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート①「地域連携教育活動」肯定的評価 55%未満						
		保護者や地域と協働した、生活科・総合的な学習の時間を実践する。	学校ホームページ、クラスルーム等を活用し、保護者や地域の方に対して情報発信をする。	4.週4回以上の更新 3.週3回以上の更新 2.週2回以上の更新 1.週1回以上の更新			A.学校評価アンケート②「情報発信」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート②「情報発信」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート②「情報発信」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート②「情報発信」肯定的評価 55%未満						
確かな学力の育成	子どもが主体的に学び、教師が導く授業改革を進め、主体的・対話的で深い学びを実現することで、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等とともに学び続ける力の育成を図る。	基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる。	朝モジュールで音読、漢字学習に取り組み、各教科でも短時間の繰り返し学習のよき生かした授業を展開する。	4.90%以上の授業で実施 3.80%以上の授業で実施 2.70%以上の授業で実施 1.70%未満の授業で実施			A.学校評価アンケート⑤「基礎基本習得」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート⑤「基礎基本習得」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑤「基礎基本習得」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑤「基礎基本習得」肯定的評価 55%未満						
		主体的・対話的な学びのある授業を展開する。	個に応じた指導を行うとともに、一人一台のタブレットやドリル、プリントを活用し、宿題や家庭学習の習慣化を図る。	4.90%以上の授業で実施 3.80%以上の授業で実施 2.70%以上の授業で実施 1.70%未満の授業で実施			A.学校評価アンケート⑥「家庭学習」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート⑥「家庭学習」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑥「家庭学習」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑥「家庭学習」肯定的評価 55%未満						
豊かな心の涵養	多様性を尊重し、自分と共に他者を大切にしようとする意識・意欲・態度を育てる。	他者を理解し、自分と共に他者を大切にしようとする児童を育成する。	いじめ防止や不登校への対応に組織的に取り組み、子どもの人権を大切にす。	4.90%以上の指導場面で実施 3.80%以上の指導場面で実施 2.70%以上の指導場面で実施 1.70%未満の指導場面で実施			A.学校評価アンケート⑦「いじめ」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート⑦「いじめ」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑦「いじめ」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑦「いじめ」肯定的評価 55%未満						
		社会のきまりやマナーを遵守させ、規範意識を高める。	情報モラル教室や道徳授業、長期休業前にタブレット、スマートフォン等によるネットマナーが身に付くよう指導する。	4.90%以上の指導場面で実施 3.80%以上の指導場面で実施 2.70%以上の指導場面で実施 1.70%未満の指導場面で実施			A.学校評価アンケート⑧「規範意識」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート⑧「規範意識」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑧「規範意識」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑧「規範意識」肯定的評価 55%未満						
健やかな体の育成	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図る。	体育授業の充実や休み時間の外遊びの励行、運動週間の取組を通して、日常的に、運動や外遊びに積極的に取り組ませる。	4.90%以上の指導場面で実施 3.80%以上の指導場面で実施 2.70%以上の指導場面で実施 1.70%未満の指導場面で実施			A.学校評価アンケート⑨「運動」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート⑨「運動」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑨「運動」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑨「運動」肯定的評価 55%未満						
		校内の安全な生活環境を整え、自分を守り相手を守る安全教育を実施する。	給食指導を通して、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣を身に付ける。	4.90%以上の指導場面で実施 3.80%以上の指導場面で実施 2.70%以上の指導場面で実施 1.70%未満の指導場面で実施			A.学校評価アンケート⑩「食習慣」肯定的評価 80%未満 B.学校評価アンケート⑩「食習慣」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑩「食習慣」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑩「食習慣」肯定的評価 55%未満						
その他			毎月の避難訓練を確実に実施し、災害時の基本行動や不審者対応等の行動がえられるように指導する。	4.90%以上の指導場面で実施 3.80%以上の指導場面で実施 2.70%以上の指導場面で実施 1.70%未満の指導場面で実施			A.学校評価アンケート⑪「安全意識」肯定的評価 80%以上 B.学校評価アンケート⑪「安全意識」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑪「安全意識」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑪「安全意識」肯定的評価 55%未満						
			日常的に安全点検を行い、校内整備や美化に取り組み、安全できれいな環境を整備する。	4.90%以上の指導場面で実施 3.80%以上の指導場面で実施 2.70%以上の指導場面で実施 1.70%未満の指導場面で実施			A.学校評価アンケート⑫「校内整備」肯定的評価 80%未満 B.学校評価アンケート⑫「校内整備」肯定的評価 70%以上 C.学校評価アンケート⑫「校内整備」肯定的評価 55%以上 D.学校評価アンケート⑫「校内整備」肯定的評価 55%未満						

取組指標の評価基準(結果数値からABOD評価へ)

取組指標平均 3.5以上	⇒ 評価A
取組指標平均 3以上3.5未満	⇒ 評価B
取組指標平均 2以上3未満	⇒ 評価C
取組指標平均 2未満	⇒ 評価D

成果指標評価基準

成果指標平均 80%以上	⇒ 評価A
成果指標平均 70%以上	⇒ 評価B
成果指標平均 55%以上	⇒ 評価C
成果指標平均 55%未満	⇒ 評価D

学校関係者評価の評価基準例

A⇒ 取組・成果ともに十分評価できる
B⇒ 取組・成果ともに評価できるが、さらに改善したい
C⇒ 目標達成には至らないため、次年度の改善が必要
D⇒ 重要な課題であるため、次年度、重点的に改善

※ 学校独自の設定する場合は、枠内を修正明記してください。
※ 学校からの十分な説明をもとに、学校運営協議会で成果と課題、改善点について協議する。